

# 第2回

## 議会報告会及び意見交換会

富士見が丘防災コミュニティーセンター 10月27日(日) 14時～17時  
梅沢老人憩いの家 10月29日(火) 18時～21時  
一色防災コミュニティーセンター 11月 1日(金) 19時～21時

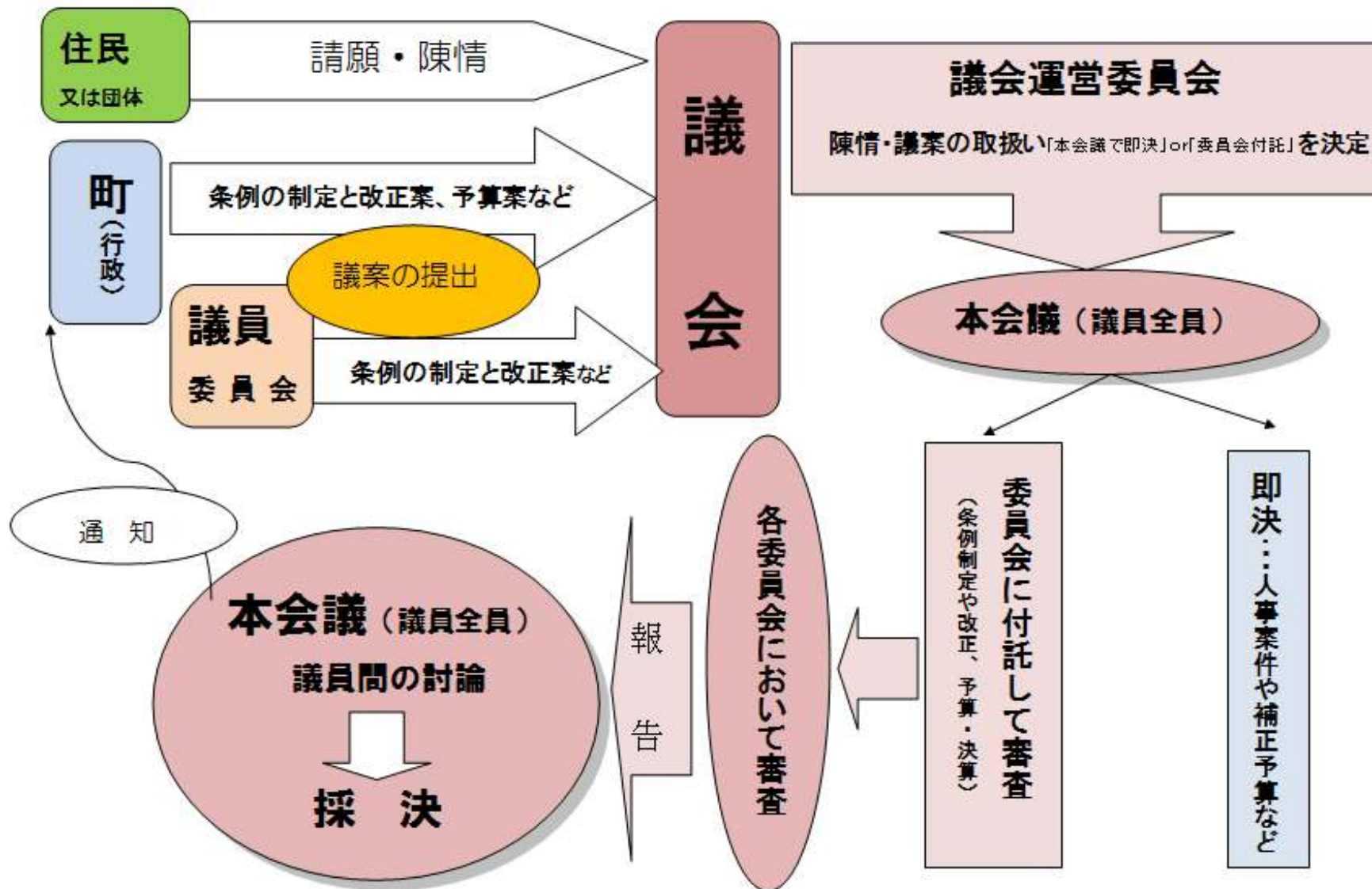
# 第2回 議会報告会及び意見交換会

## 第1部議会報告会

- 議会の流れとしくみ
- 決算審査特別委員会報告
- 総務建設経済常任委員会報告
- 教育福祉常任委員会報告

## 第2部意見交換会

# 議会における陳情・請願及び議案の流れ



# 委員会の構成と役割

## ◎ 常任委員会

総務建設経済常任委員会（7名の定数により構成）

町の財政、政策、建設、産業振興、消防などに関することを審査

教育福祉常任委員会（7名の定数（1名欠員）により構成）

町の教育、福祉、環境、防災などに関することを審査

## ◎ 特別委員会

予算審査特別委員会……新年度予算案を審査 3月定例会で設置

決算審査特別委員会……前年度決算案を審査 9月定例会で設置

◎ 議会運営委員会……議会運営に関することを決定（議案・陳情の取扱いや会期日程など）

◎ 議会基本条例推進委員会……議会基本条例を適切に運用するための委員会

◎ 議会だより編集委員会……議会広報の編集と年4回定例会翌月25日に発行

# 二宮町議会基本条例の特徴

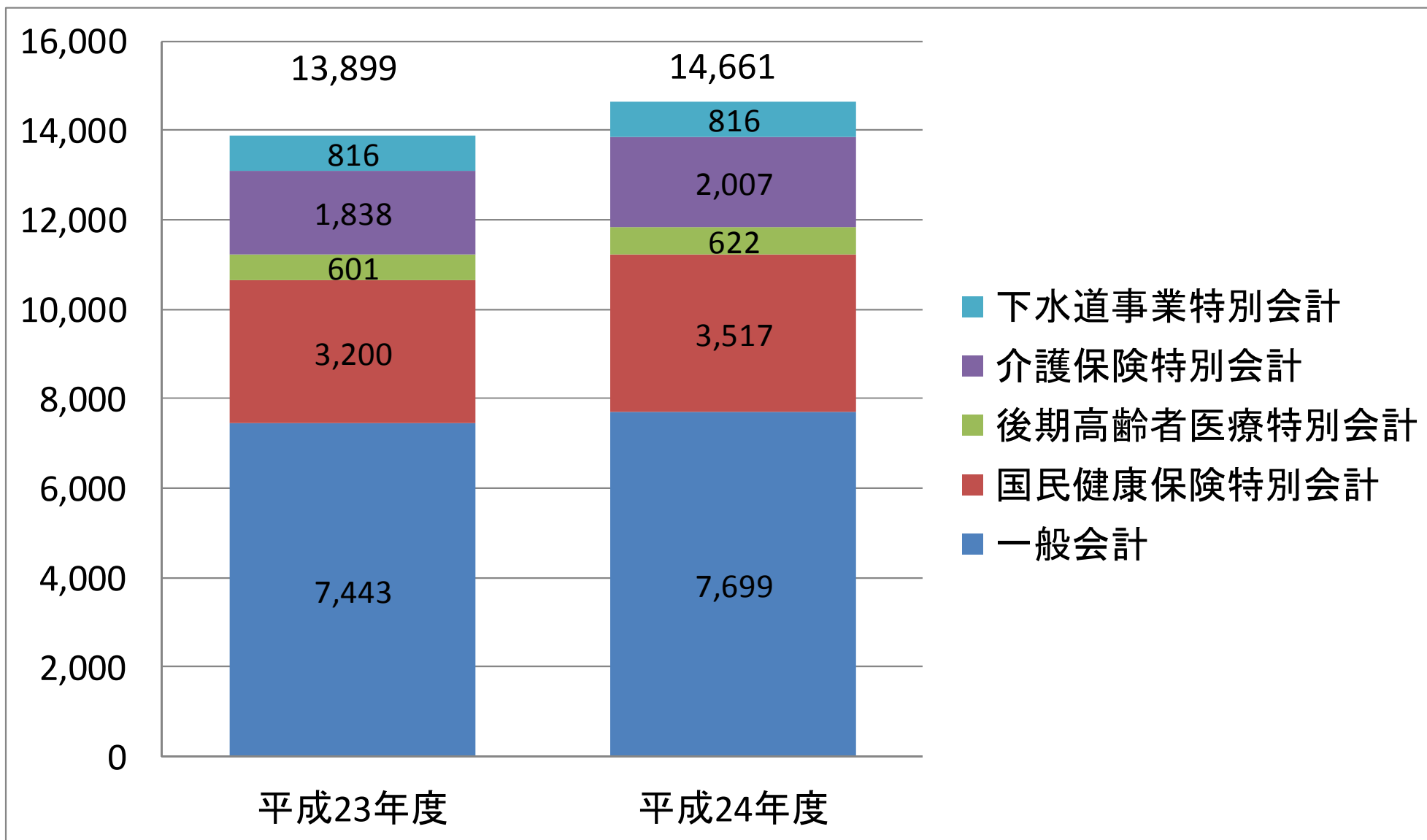
- 委員会活動(第8条): 常任委員会と議会運営委員会などが所管の事務を調査・研究し、積極的に政策提案を行う。
- 自由討議(第9条): 議員間での討議を尽くすことで論点・争点を明確にする。  
会議の
- 原則公開(第12条): 正式な会議と議事録を公開する。  
議会報告会と
- 意見交換会(第14条): 議員全員で年2回開催する。  
一問一答方式
- (第17条): 一般質問は論点を分かり易くするために、1問ずつ質疑を行う一問一答方式にする。また、答弁者(執行側)は反問(逆に質問)することができる。
- 危機管理(第24条): 災害時に議員は地域と協力し、住民の安全確保に努める。また、災害対応における議会及び議員の役割並びに行動指針を示す。
- 推進委員会  
の設置(第27条): 本条例の適切な運用を行うことを目的に設置する。

# 決算審査特別委員会

1. 平成24年度歳出決算(一般会計+4特別会計)
2. 平成24年度一般会計決算 歳入
3. 平成24年度一般会計決算 歳出
4. 平成24年度決算のポイント事業(プロジェクト、重点施策等)
5. 決算審査特別委員会の審査意見

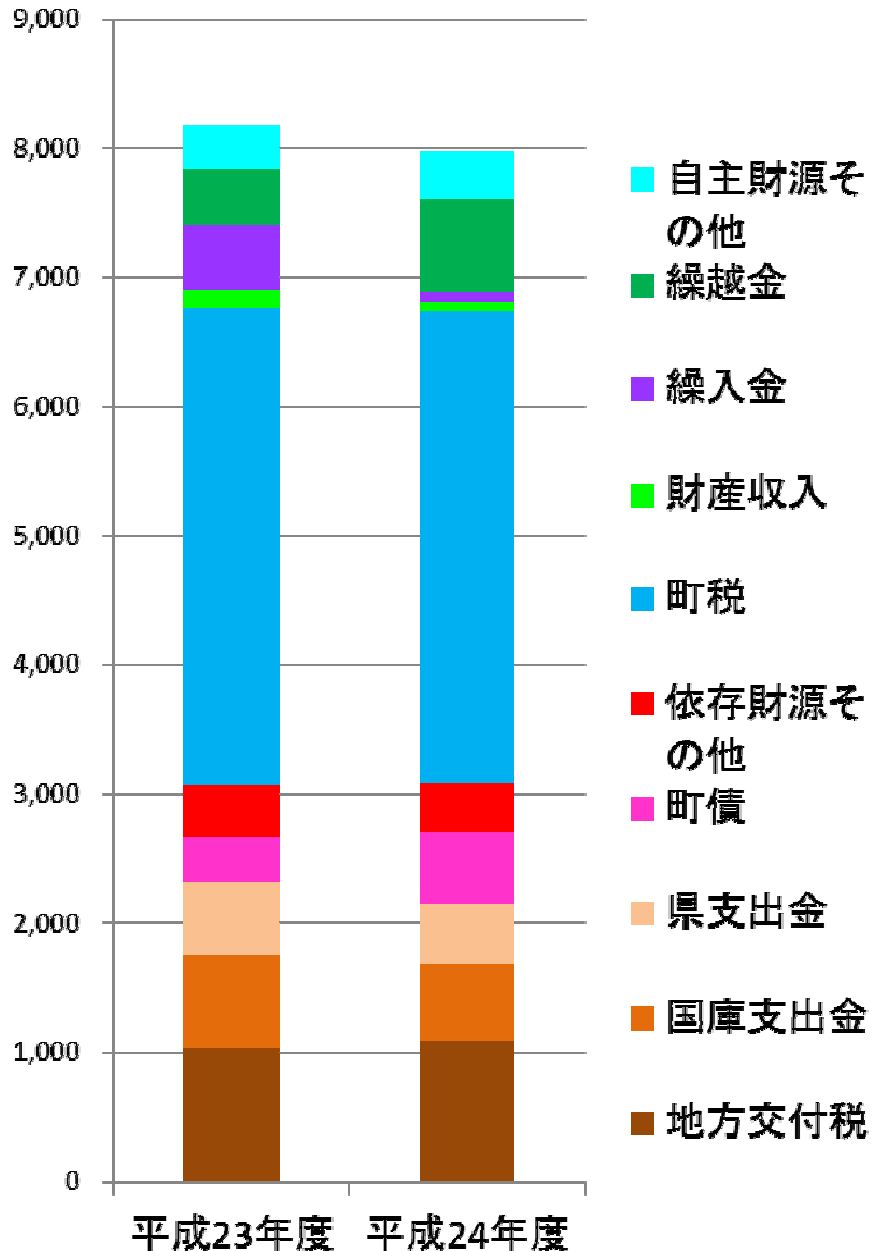
# 1. 平成24年度歳出決算(一般会計+4特別会計)

(単位:百万円)



## 2.平成24年度一般会計決算 歳入

(単位:百万円)



(単位:百万円)

		平成23年度	平成24年度
自主財源	町税	3,681	3,656
	財産収入	145	73
	繰入金	500	70
	繰越金	441	728
	自主財源その他	334	363
依存財源	地方交付税	1,023	1,087
	国庫支出金	736	593
	県支出金	553	471
	町債	348	553
	依存財源その他	410	379
合計		8,171	7,972
自主財源小計		5,101	4,889
依存財源小計		3,070	3,083

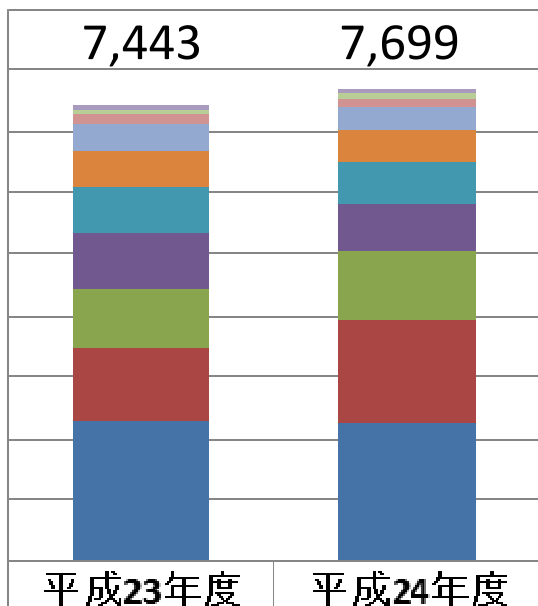
- 歳入決算額は対前年度比2.4%減
- 自主財源の決算額に対する割合は1.1%減
- 町税は対前年度比0.7%減
- 繰入金的大幅減は前年に東大跡地購入資金確保のため、基金を整理したことによる
- 国庫支出金減は子どものための手当負担金及び(仮)風致公園補助金的大幅減による
- 悪化した経済状況が反映された歳入結果



### 3.平成24年度一般会計決算 歳出

(単位: 百万円)

9,000  
8,000  
7,000  
6,000  
5,000  
4,000  
3,000  
2,000  
1,000  
0



■ 災害復旧費	0	0
■ 農林水産費	82	76
■ 商工費	87	82
■ 議会費	150	127
■ 消防費	421	360
■ 公債費	604	574
■ 教育費	744	660
■ 土木費	916	737
■ 衛生費	981	1,151
■ 総務費	1,169	1,662
■ 民生費	2,288	2,270

- 総務費大幅増は東大跡地購入(4億5千万円)等
- 衛生費増は次期環境事業センター建設費負担金の大幅増
- 土木費減は平成25年度に繰越となった(仮)風致公園整備委託の減
- 教育費の減は、山西プールの循環用配水管改修工事完了や、二宮小学校大規模改修工事設計委託料の減及び、体育施設の維持管理経費を総務費に一元化したため
- 公債費は、平成20年度に借りた臨時対策債の元金償還が開始されたものの、塵芥焼却場施設整備事業債の償還が完了したため、全体で5%の減
- 消防費減は前年度に災害対応特殊水槽付消防ポンプ車購入及び第3分団詰所用地購入が完了

# 4.平成24年度のポイント事業(プロジェクト、重点施策等)



特産物普及奨励事業  
1,064,122円



漁港整備事業  
11,033,141円



吾妻山公園再整備事業  
45,713,000円



北口広場暫定整備事業  
37,695,000円



育児・発達支援事業  
937,427円



地域防災計画の改訂、防災  
マップ作成 2,089,900円



ゴミ処理広域化推進事業  
307,061,772円



英語教育推進事  
業  
10,822,008円

## 5. 決算審査特別委員会の審査意見

1. 公共施設管理はサービスを維持しつつ、コスト管理と業務効率化のために生涯学習課管理施設を含め、施設管理一元化の促進を図られたい。
2. 若い世代への定住促進策として、交通アクセスの良さ、自然環境など、二宮町の利点をアピールし、各課連携して積極的に取り組まれたい。
3. 学童保育や一時預かり等については、利用実態を把握し、利用者の利便性に合った体制づくりを進められたい。
4. オリーブ加工販売には総合的な組織と計画性が必要であり、戦略的に進められたい。
5. 町民に広く活用されるために、協働まちづくり事業交付金制度の見直しを図られたい。
6. 障がい者の方にスポーツの良さや楽しさを知ってもらうための環境づくりに努められたい。
7. 文化財保護の観点から、町の有形・無形の財産が保存されるように努力されたい。

# 総務建設経済常任委員会

1. 平成25年第2回(6月)・第3回(9月)二宮町議会定例会で  
本委員会に付託された議案と陳情の審査結果について
2. 閉会中の継続調査・審査について

# 1. 平成25年第2,3回二宮町議会定例会で本委員会に付託された議案と陳情の審査結果について

## 町長提出議案

議案	条例改正理由	件名	委員会	本会議
第32号	消防団員の入団しやすい環境に整備をする。	二宮町消防団員の任免、給与、定員、服務等に関する条例の一部を改正する条例	可決	可決

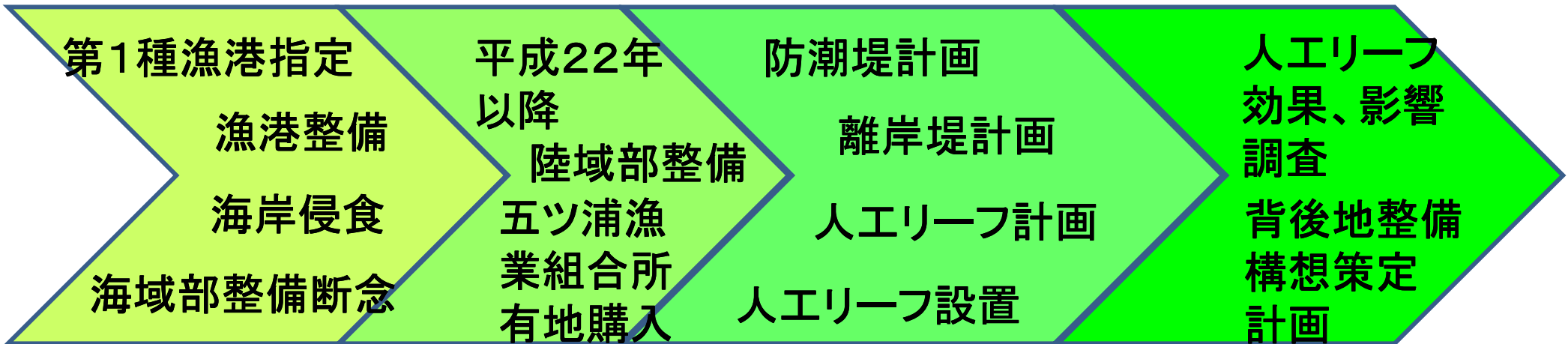
## 陳情

陳情	件名	委員会	本会議	採決理由
第3号 (6月定例会)	神奈川県最低賃金改定等についての陳情	可決	可決	陳情内容を妥当と判断した。
第4号 (9月定例会)	神奈川県に対し公契約条例を制定するよう意見書の提出を求める陳情	趣旨採択	趣旨採択	神奈川県が協議会を設置し検討を始めたところであり、動向を注視すべきと判断した。

## 2. 閉会中の継続調査・審査について

### (1) 梅沢漁港及び背後地整備について

梅沢海岸整備の経過



### 政策提言書を町長宛に提出

梅沢海岸及び背後地整備については、第5次二宮町総合計画に基づく町の将来像を見据え、町民及び漁業者の理解を得ながら、議会と連携して実現可能かつ明確な基本構想を策定し、計画を一步ずつ確実に進められるよう提言するものである。



## 2. 閉会中の継続調査・審査について

### (2) 南北駅前禁煙条例制定について

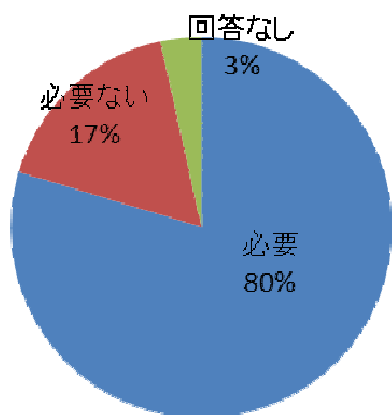


#### 現在までの経過

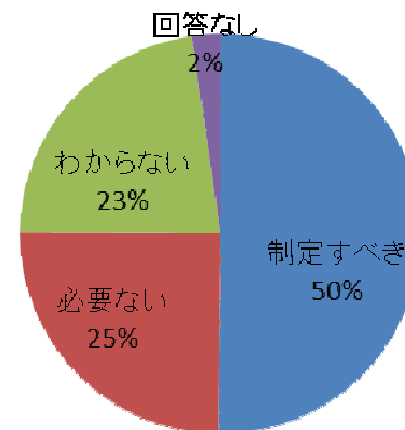
- 先進市町の条例調査と比較検討
- 静岡市を視察し、条例制定までの過程と運用状況等を学ぶ
- 町民、駅周辺商店、二宮小先生、二宮小PTA及びタクシーとバス乗務員へのアンケート調査(現在実施中)

### アンケート集計途中結果(サンプル数261名)

#### 喫煙マナー向上に対策必要か



#### 路上喫煙を規制する条例は必要か



## 2. 閉会中の継続調査・審査について

### (3) 10月以降の継続調査・審査課題

- “梅沢漁港及び背後地整備について”は、政策提言書は提出したが、行政と連携して梅沢海岸背後地整備構想の策定をするため継続としました。
- 二宮町も公共施設の更新時期を迎え、財源確保が問題となりつつあることから“公共施設の更新について”を新たな課題とすることとしました。

よって以下の3課題としました。

1. 梅沢漁港及び背後地整備について
2. 南北駅前禁煙条例制定について
3. 公共施設の更新について